

患者さんへ

「新薬時代における予後不良多発性骨髄腫のアウトカムについての後方視的研究」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2013 年 3 月～2022 年 12 月に当院で診断治療された多発性骨髄腫患者さん
2 研究目的・方法	本研究の目的は、抗 CD38 抗体(ダラツムマブ、イサツキシマブ)などをはじめとする新規薬剤の登場によって、予後不良の多発性骨髄腫患者さんの生存期間を延長させることができるのかを明らかにすることです。 研究の期間: 施設院長許可後～2024 年 3 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5 お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、多発性骨髄腫の予後不良染色体異常の有無、治療内容、治療の奏効、検査データ 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 佐藤 淑 湘南鎌倉総合病院 血液内科 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2023 年 1 月 28 日作成(第 1.0 版)